

2018年度冬学期「都市の交通政策Ⅰ・Ⅱ；交通まちづくりの理論と実践」

木曜日の6限(18:40-20:05)・7限(20:10-21:35)

担当教員名 原田 昇

□講義の目的

まちづくりに貢献する交通計画の理論を理解し、先進事例を通して、そのポイントを理解する。

□成績評価

出席状況とレポート(2回)に基づき評価する。

レポートは合成形成/調査手法に着目した事例分析と計画制度/担い手育成に着目した事例分析とする。

□講義項目と日時 11/22, 11/29, 12/6, 13, 20, 1/10, 17, 24

1. 「交通まちづくり」序論

- | | | |
|--------------------------------|--|-------------|
| ① 「交通まちづくり」の昨日、今日、明日/最近のテーマ | 原田昇(東大都市工) | 11/22(6限) |
| | 須永 大介(IFS) | 11/22(7限) |
| 2. まちづくり大学院特別セミナー「都市×建築×交通の未来」 | | 12/13(6,7限) |
| ①屋台からまちへ | 南雲勝志(デザイナー) | |
| ②宗教と建築 | 五十嵐太郎(建築評論家) | |
| ③復興と建築 | 千葉学(建築家) | |
| ④臨海都市の未来 | 溝口龍太(清水建設 LCV事業本部ソリューション営業部長) | |
| ⑤モビリティの未来 | 原加代子(日産自動車 モビリティ・サービス研究所 シニアリサーチエンジニア) | |
| ⑥スマートシティの未来 | 渡邊浩司(国土交通省都市局街路交通施設課長) | |

3. 「交通まちづくり」の理論

- | | | |
|----------------|------------|-----------|
| ① ビジョンの構築と合意形成 | 高山純一(金沢大学) | 11/29(6限) |
| ② 交通まちづくりの調査手法 | 溝上章志(熊本大学) | 1/17(6限) |
| ③ 交通まちづくりの制度 | 谷口守(つくば大学) | 12/6(6限) |
| ④ 交通まちづくりの担い手 | 土井勉(大阪大学) | 12/20(6限) |

4. 「交通まちづくり」の実践

- | | | |
|-------------------------|-------------|-----------|
| ① 金沢市: 条例制定によるまちづくりの継承 | 高山純一(金沢大学) | 11/29(7限) |
| ② 宇都宮市: ネットワーク型コンパクトシティ | 森本章倫(早稲田大学) | 1/10(6限) |
| ③ 熊本市: 公共交通の再デザイン | 溝上章志(熊本大学) | 1/17(7限) |
| ④ 京都市: 「歩くまち・京都」の試みと実践 | 土井勉(大阪大学) | 12/20(7限) |
| ⑤ 交通まちづくりと交通実験 | 久保田尚(埼玉大学) | 12/6(7限) |

5. 「交通まちづくり」の未来

- | | | |
|--------------------------|-------------|----------|
| ① 子育て、子育ての交通まちづくり | 大森宣暁(宇都宮大学) | 1/10(7限) |
| ② 歩きやすい都市づくりに向けての回「遊」性戦略 | 野原卓(横浜国立大学) | 1/24(6限) |
| ③ 交通都市2050を考える | 羽藤英二(東大社基) | 1/24(7限) |

参考文献

- 1) 原田昇編著、「交通まちづくり～地方都市からの挑戦」、鹿島出版、2015年7月
- 2) 交通まちづくり研究会編著、「交通まちづくり～世界の都市と日本の都市に学ぶ」、交通工学研究会、2006年7月

以上